

ムヘキコト（此ノ場合ハ通り相場ノ低落ニハ常ニ追隨シ得ル様措置スルコト）

(一) 勞賃ニ付テハ地方廳ノ意見ヲ中心トスヘキコト

(二) 貸貸料、借地料等ニ付テハ地方廳ト協議シ要スレハ専門家（勸業銀行等）ノ意見ヲ徵スルコト

(三) 移轉料、立退料ハ強制疎開等ノ例ニ依リ適正ニ決定スルコト

(四) 個人的「サーヴィス」ニ屬スル給料等モ他ノ價格同様適正ヲ圖ルコト

(五) 自動車運輸港灣作業等ノ「サーヴィス」料ニ付テハ運輸省當局ノ意見ヲ中心トスベキコト

(六) 進駐軍ヨリ原料ヲ提供シテ製造スル物資ノ代價ハ其ノ原料ノ價格ヲ控除シテ之ヲ定ムベキコト

第四、間接税ニ付テ

一、進駐軍ノ各種ノ支拂ニ關聯シ物品税遊興飲食税等ノ間接税ヲ之ニ賦課スルヤ否ヤガ問題トナリ多少ノ紛争ヲ生ジタル地區モアル處此ノ問題ニハ本邦ハ從來ヨリ列國外交官ニ對シテモ一樣ニ課税シ來リ（輸入税ハ免除セルコト勿論ナリ）シ程ナレバ進駐軍ニ對シテモ課税ヲ原則トスベシ但シ無用ノ摩擦ヲ生ゼヌ様注意ヲ望ム

二、進駐軍自體ノ經營ト認ムベキ宿舍内部ノ經理ノ如キハ此ノ種課税ノ對象トハナラズト認ム

三、既ニ免税ヲ容認セル地區又ハ納税ヲ要求シテ紛争ヲ生ジタル地區ハ特ニ注意シテ摩擦ヲ避ケ課税ヘノ切替ニ適當ノ機會ヲ把握スルヲ要ス

第五、經費支辨ニ關スル當面ノ問題

一、第二、ノ一、ノ經費ニ付テハ、各地事務擔當者ノ官職氏名及差當リ前渡ヲ必要トスル金額（不明ナル場合ハ駐屯兵一名ニ付一〇〇圓トシテ計算シ置クコト）ニ付テハ既ニ電信ヲ以テ照會セル處ナリ貴地ノ分可及的速ニ回答アリ度シ

二、各地府縣廳等ニ於テ是迄既ニ立替拂セル經費ニ付テモ其ノ金額ヲ同ジク電信ヲ以テ照會セリ尙左ノ如ク措置セラレタシ

(一) 右ノ立替拂ニ對シテハ事務擔當者ハ新規ノ支拂ト同様ノ手順ニ依リ取扱銀行ヲ自己ノ勘定ニ入金ヲ得テ此ノ勘定ヨリ從來ノ立替者ニ支拂フコト

(二) (一)ノ支拂ニ際シテハ第一、（經費支辨ノ方法等）ノ一、ノ（七）ト同様ノ證書類ヲ徵取シ取揃ヘ置クコト

四、通譯ノ身分及待遇ニ關スル件

（昭和二〇、九、一二各省連絡委員會打合事項）

一、身分 常勤者ハ外務省囑託（奏任待遇若シクハ判任待遇）又ハ雇トス

二、給與 臨時勤務ノ者ハ外務省臨時囑託又ハ雇トス

本人ノ經歷、能力等ヲ勘案シ最低一〇〇圓、最高二五〇圓ノ月給ヲ給ス

右ノ外勤務振ニ應シ適當ノ精勤手當ヲ給ス

東京以外勤務ノ場合ハ宿舍食料或ハ其等ノ費用ヲ給與スルコトアルヘシ

尙臨時勤務ノ者ハ日給制（五圓—拾圓）トシ實働日數ニ應シ給與ス

東京及東京附近ハ中央事務局ニ於テ他ノ地域ハ現地各機關ニテ支拂フモノトス

三、支拂地